□□機【機中泊】

機一タ【ゴゾ島泊 田】

スケジュール/食事【宿泊地】

早朝、中東経中都市着。→乗り継いでマルタ島へ。

発 夜、東京発・中東経由都市へ。

専用車とフェリーで、ゴゾ島へ。

春の花咲くマルタ諸島ハイキングと 世界遺産ヴァレッタ 8日間

地中海のほぼ中央に位置するマルタ共和国は、世界遺産の ヴァレッタ市街をはじめ歴史的な建造物が数多く残る島国です。 この国がヨーロッパのハイキング愛好家にとって人気の場所で あることはあまり知られていません。春の花が咲く季節に、計4回 のハイキングで、マルタ島とゴゾ島の2つの島を満喫します。

発着地 東京

歩行時間	22000	宿泊高度	\triangle	宿泊施設	た <mark>ホテル</mark> (全ホテル泊)
出発日~帰国日		旅	行代金		
3/9	月~3/16月	¥61	2,000		

- 変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ●ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで同行します。
- ●最少催行人数:10人 ●食事:朝5回、昼4回、夕5回
- ●利用予定ホテル:Cクラス以上。マルタ島/ヴィバルディ、インターコンチネンタル、コリ ンティア、パレス、グランド、ウエスティン ゴゾ島/セントパトリック、カリプン、グランド
- ●一人部屋利用追加料金:**¥72,000**
- ●利用予定航空会社:ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティ

春のベストシーズンに訪れる魅惑の島

降水量は、年間わずか557mmと、とても天気の良いことでも知られてい る地中海に浮かぶマルタ諸島ですが、真冬の12月から1月にかけてはある 程度の降雨があり、2月末から3月、4月にかけては徐々に春を迎えて、島 の緑が濃くなっていきます。この季節は次々とワイルドフラワーが咲き、華

やいだ季節となってい きます。今回、そんなマ ルタ諸島で、ヨーロッ パの一足早い春の訪 れを感じるハイキング の旅をご用意しました。 花咲く季節にマルタ諸 島でハイキングと歴史 あふれる史跡を巡る コースです。

マルタ諸島



▲白い石灰岩の断崖を持つ海岸線がマルタ諸島の特徴

マルタ島

マルタ諸島はマルタ島、ゴゾ島、コ ミノ島からなり、中世の香り漂う旧 市街の街並み、荘厳な教会建築、 謎の古代遺跡、美しい海の色、入り 江と荒々しい断崖、春に咲く花々 が魅力の島々です。



▲春の花が咲き誇るトレイルを歩く

マルタ諸島の中心マルタ島は温暖 な気候で、美しい海岸線と花々、 歴史的な史跡を巡るハイキング が楽しめるので、季節を問わず ヨーロッパのハイキング愛好家に も人気のリゾート地です。



▲マルタ島で最も自然が残ると言われる南海岸を歩く

3	ゴ ゾ 島 滞在 ゴゾ島ハイキング① チタデル要塞	□専用車でサナットの村へ(約20分)。 ※ ゴゾ島南海岸のタ・チェンクエリアをシュレンディーまで歩きます。 石灰岩質のガリーグと呼ばれる大地には、春にはユーフォルビアなどのワイルドフラワーが咲くことで知られています(徒歩約2.5時間)。 午後、ゴゾ島の中心の街ヴィクトリアのチタデル要塞を散策します。 ■ ・		
4	ゴ ゾ 島 滞在ゴゾ島ハイキング②	□専用車で、ゴゾ島の北西部にあるタ・ピーヌへ(約20分)。		
5	ゴゾ島ハイキング③ ゴ ゾ 島 発 マ ル タ 島 着 聖ヨハネ大聖堂	午前、イムジャール・シニ湾周辺や18世紀に造られた チャンブライ砦などをハイキングで巡ります(徒歩約2.5 時間)。 等 専用車とフェリーでマルタ島へ。 着後、ヴァレッタの街の中心にある、はちみつ色のマルタ石で建築された、 聖ヨハネ大聖堂を入場見学します。 大聖堂併設の美術館も見学。		
6	マルタ島 滞在 ブルーグロット マルタ島ハイキング	朝、 明		
7	マルサシュロックへ(約1時間)。マルサシュロックで 曜市も訪れます。その後、空港へ(約20分)。マルタ島 発・中東経由都市へ。 朝 ・			

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

着 夕刻、東京着。

ゴゾ島

発着地

中東経由都市 着/発

癷

着

マルタ島

1 東 京

マルタ島の北に浮かぶゴゾ島は牧 歌的な雰囲気と咲き誇る花々が 特徴で、マルタ島より自然が豊か とも言われています。中心の街ヴィ クトリアで雰囲気ある市街地の散 策も楽しみです。



▲ゴゾ島の中心の街ヴィクトリアを散策

ヴァレッタ

マルタ共和国の首都ヴァレッタは 歴史的な建造物が多く、街が世界 文化遺産にも登録されています。 城塞都市として栄えたいにしえの 街並みや荘厳な聖ヨハネ大聖堂 を観光で訪れます。

機機一



▲島の石灰岩で作られた城塞都市ヴァレッタ